

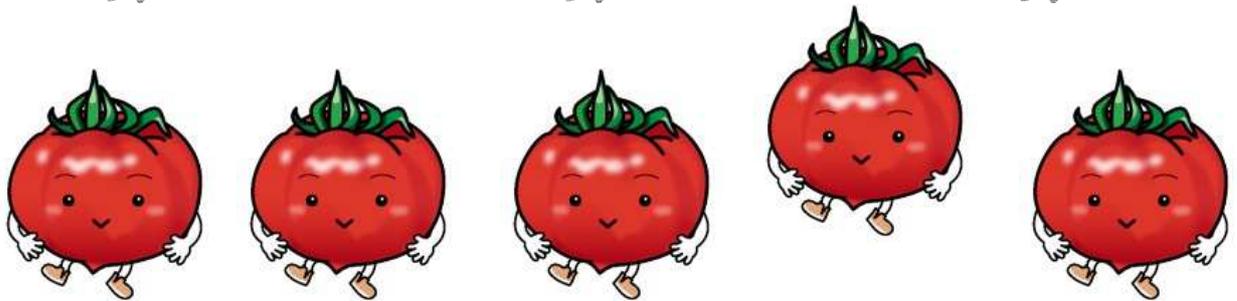
朝日レガッタ

GWの後半、5月3日から6日まで琵琶湖漕艇場で行われる。全国大会では無いが有力なチームがこぞって出場するので、気を抜くのは禁物だし、インハイに向けての力試しもできる。選抜優勝の福井勢や愛知・熊本も参加してくる。そして、Bクルーとして2年生も出場するので応援回数も多くなり、食事に行くにもトイレに行くにも時間を見計らって計画的に行動しなくてはならない。2年生クルーは敗復もあり得るので、観光は考えてはならないが、お参りは必須かも。今年は石山寺かな？八坂神社かな？お天気は予報では問題なし！！

私は行き当たりばったりで去年まで覗いていたが、今年もホテルが取れず去年の二の舞に成りかねないので、大人しくPCの前で応援する事にした。

5月1日(木)、旭川で少し練習した後、関西クルーは琵琶湖へ向けて出発した。到着しシングル・ダブルは練習し、クォドはリギング。この日の掲示板とブログには田中キャプテンが登場。かなり皆に突っ込まれながらの夕食をとったようだ。

食べてあーだい♡ 食べてあーだい♡ 食べてあーだい♡



5月2日(金)の昼食は京都発祥のご存知『天下一品』のラーメンです。貴方はコッテリ派？あっさり派？私はこっさり派です。笑



5月3日(土)

男子シングルスカル レース No. 13

- 1位 清風高校 3分32秒78
- 2位 **関西A** 3分35秒48
- 3位 米子松陰 3分40秒59
- 4位 宮津高校B 3分53秒23
- 5位 徳島市立 3分54秒71

大西 予選通過

- 1位 瀬田工業B 3分47秒96
- 2位 **関西B** 3分50秒07
- 3位 七尾高校B 3分54秒72
- 4位 今治南 3分55秒79
- 5位 敦賀工業B 4分11秒25

伊藤 予選通過

悪天候の為、レースが中断しています。レースの再開は14時05分からです。
今しばらくお待ち下さい。

男子ダブルスカル レース No. 40

- 1位 長崎県選抜 3分36秒59
- 2位 **関西** 3分39秒44
- 3位 小松明峰B 3分43秒14
- 4位 伏見工業B 3分44秒70
- 5位 八幡商業A 3分50秒05
- 6位 津高校B 4分04秒51

S松村・B河田知 予選通過

男子クォドルプル

- 1位 愛知選抜 3分13秒53
- 2位 **関西** 3分24秒50
- 3位 松山東 3分26秒85
- 4位 洲本高校 3分34秒78
- 5位 柳学園 3分36秒38

C松上・S田中・3河田豊・2森・B光亦 予選通過

という事で、明日の敗復はナシ!!やったね☺

今年は2年生の参加が少なくて、ダブルもクォドも1艇のみだった。何か寂しいけど、明日は京都観光に繰り出せる。これはこれで部員も保護者もラッキーだね。

だ〜か〜ら〜 保護者は羽を伸ばす!



OB保護者が琵琶湖に行ったら必ずここで夕食をとっている『霞』っていうお好み焼屋さん。通りの風景から想像できないコジャレた店内で宴会中。

だから、先生は遠慮？して別のお店で龍谷大に通っている正宗君と焼き肉食ってました。

とりあえず全クルー予選通過です。しかし、課題の残るレースとなりました。特にクォドについては・・・愛知選抜にあんなに離されるなんて?! 過去にこんなにボロ負けしたことがあったでしょうか? またまた選抜大会と同じ負け方をしてしまったような気がします。(いや、それ以上かもしれません!) これでいいと思っているのでしょうか? プライドというものが無いのでしょうか? うちに足りないものは何か? どうありたいのか?



とにかく諦めたらそこで試合終了です。ボートを漕ぎ過ぎて死んだ者はいません。どうか「感動させる人間」になって下さい。



5月4日(日) フリーだ!休みだ!観光だああ!!

今日はレースがなかったので午前少し乗艇をして、午後は京都に行きました。そこで、昼食に焼肉を食べました。写真はその時のものです。90分の食べ放題だったのですが、松岡は15分でダウンしました。ご飯の後もいろんなところに行って、心身ともにリフレッシュする事ができました。

森川です

3年の伊藤です

私とは言えば・・・河原町界隈を一人寂しくウロウロしただけで何処に行ったというわけではありません。おっさんが一人で河原町をジャージでウロウロする、ひょっとしたら変質者に間違われたかもしれません。(笑)

5月5日(月)こどもの日。



友人が写した写真を貰いました。なかなか良い写真でしょ!

勝負処です。ここを勝たねば次はありません。意地でも勝ち上がって欲しいところ。

男子1× 準決勝

No.	レ	Crew	1000m	Rank	Qualify
132	2	喜田村 廉人(早大学院B)	3:52.03	4	
	3	畝村 翔太(伏見工業高校A)	3:38.58	2	
5/5 8:46 準決 3組	4	大西佑磨(関西高校 A)	3:32.88	1	→決勝
	5	山田直人(宮津高校A)	3:47.79	3	
	6	水野 武(桜宮高校)	3:53.13	5	

大西決勝進出!

No.	レ	Crew	1000m	Rank	Qualify
134	1	鵜島 廉(七尾高校B)	4:01.70	6	
	2	立元隼人(高石高校 B)	3:51.52	3	
	3	宮口 稜(瀬田工業高校 A)	3:40.95	1	→決勝
5/5 9:02 準決	4	尾崎 光(今治西高校)	3:46.46	2	
	5	伊藤皓允(関西高校 B)	3:56.33	5	
5組	6	杉山亮輔(高石高校 A)	3:56.04	4	

男子2× 準決勝

No.	レ	Crew	1000m	Rank	Qualify
153	1	米子東高校	3:49.32	6	
	2	洲本高校	3:30.28	3	
	3	関西高校	3:28.50	2	
5/5 11:32 準決	4	敦賀工業高校 A	3:20.35	1	→決勝
	5	桜宮高校A	3:35.01	4	
3組	6	松山東高校 B	3:38.12	5	



審判員泣かせの西日だそうです(5/3)

No.	レ	Crew	1000m	Rank	Qualify
176 5/5 15:21 準決 1組	1	今治西高校	3:50.54	6	
	2	早大学院B	3:47.14	4	
	3	高島高校	3:44.20	3	
	4	愛知選抜	3:38.91	1	→決勝
	5	宇和島東高校	3:41.37	2	→決勝
	6	関西高校	3:48.47	5	

えっ!! □□□□□

結果投稿が遅いから・・・かなあと思ってたけど、ここまで??????とは・・・・・・
心の中で一瞬の内に「行けなくて残念」の思いがガラガラと崩れていった。これじゃあ先生の多分お言葉もなかなかUPされないかなあ。でも、大西が残ってるよなあ、どうするんだろ。

と、色んな思いが頭を駆け巡っていく。全体的にタイムが遅いので、相当な向かい風、もしくは湖が荒れて波が立っていたのは想像できる。が、が・・・モ`モ`

森川先生のお言葉

シングル・ダブルはよく頑張りました。決勝進出したクルー、惜敗したクルーとありますが、次に繋がるレースができました。(まあ、繋がらなければ意味がありません!)が、クオードについては負けるべくして負けました。レースをやる前から負けていたと思います。それは・・・??

クオードが決勝に出れなかったのは H1 3 以来(この年にフォアからクオードに変わりました)、メダル獲得がないのは H1 4 以来です。とにかくチームを根本から変えなければなりません。何としても復活しなければ・・・。

今、関西は苦しい時間を彷徨っています。大き過ぎた栄光の時代を再び掴もうと足掻いています。頑張っって欲しいと思いは募りますが、何もしてあげられません。子供たちの奮起を待つ他ないのです。逃げるなあ 逃げるなあ・・・

5月6日(火)シングル決勝は8時半予定。結果投稿は10分過ぎても無かった。メダルを逃したと容易に想像できた。

4位入賞!

No.	レ	Crew	1000m	Rank	Qualify
189 5/6 8:30 決勝 1組	1	宮口 稜(瀬田工業高校 A)	3:46.44	5	
	2	東田和季(瀬田漕艇クラブA)	3:41.02	1	
	3	石橋 圭二郎(清風高校)	3:41.55	2	
	4	大西佑磨(関西高校 A)	3:44.37	4	
	5	宮浦真之(小松明峰高校)	3:42.08	3	
	6	植村 篤希(若狭高等学校 B)	3:46.83	6	

森川先生のお言葉

アントニー大西は4位でした。

あのレース、「逃した魚は大きかった」と言っても過言ではないはず。スタートで飛び出し700付近まで2位以下に水を開けてレースを引っ張っていました。が、700過ぎた辺りで痛恨の腹切り。完全に艇は止まってしまいました。落水しそうになってました。そこで最下位になり、そこから追い上げて4位でFinish。ゴール後、本人は水面を拳で叩きながら吠えまくっていました。

レース終わって上陸後、彼は号泣してました。相当悔しかったのでしょう。私も悲しく

なって思わず彼を抱き締めてやりました。大西には「よう頑張った。あと1ヶ月死ぬ気で頑張ろう！この悔しさをバネに6月のJOCで必ず笑うぞ！」と伝えました。悔しい思いがバネです。今後の進化、6月のリベンジを期待します。

壮絶なドラマ、いや現実が繰り広げられていた。数字では測り知れない感情の嵐が吹き巻いていた。諦めない心に闘志を燃やし彼はゴールを目指したのだろう。全てを抜き去るまで漕ぎ続けたかっただろう。目指したゴールは無情にもレースの終わりを告げた。彼には是非ドイツに行ってもらいたいとパソコンの前でしみじみ思うのであった。

やっぱボートは現地で見るきゃまねん

その他の結果

OB 増成君は成年シングル6位入賞

男子ダブル決勝

No.	レ	Crew	1000m	Rank	
193	1	宇和島東高校	3:40.96	6	
	2	若狭高等学校	3:26.48	3	
	3	鳥取県選抜	3:25.48	2	
	5/6	4	敦賀工業高校 A	3:23.19	1
	9:30	5	伏見工業高校 A	3:27.75	4
	決勝	1組	6	長崎県選抜	3:29.66

男子クォド決勝

No.	レ	Crew	1000m	Rank	
197	1	宇和島東高校	3:26.11	5	
	2	敦賀工業高校 A	3:26.98	6	
	3	早大学院 A	3:24.28	3	
	5/6	4	熊本学園大付属高校	3:21.99	2
	10:30	5	東舞鶴高校	3:25.82	4
	決勝	1組	6	愛知選抜	3:20.44



大西佑磨です。

自分はシングルスカルで出場したんですが結果は4位で終わってしまいました。750メートル地点くらいまでは二位に一艇身半くらい差をつけていたのですかそこでブイにあたり腹切りをしてしまいました。これは日頃の私生活がレースに出たと思いました。例えば手帳をめんどくさいとか思い適当に汚い字で書いてしまうなどそんな事を常に改めて一流の行動をして

いきます。この結果、このレース内容をしっかり受け止めて次にいかしていきます。

後一ヶ月死ぬ気で練習してJOCでリベンジします。

そして今日森川先生によく頑張ったと言ってもらい天下一品をご馳走になりました。とても美味しかったです。

やっぱりレースが終ると優勝せんとおえんと思いました。この悔しさを原点にもっと進化をしていきます。

朝日レガッタの遠征は天下一品に始まり、天下一品で幕を閉じた。そして、今年も森川先生のGWはボートで終わった。いや、運転で終わった。次は天下一品のボート部になろう！！



はら切り後驚異の巻き戻し追い上げで4位に入ったシングル(大西)に、男を見ました。優勝できずとも本当によくがんばったと思いました

田中 父

大西 父母

これぞ、痛恨のミス。時が止まり、息が出来ない、そんな瞬間でした。しかし、今まで感じた悔しさとは、また違った思いがしました。メダルをとる事ができず、残念ですが、こういう経験こそ、明日へ繋がると願ってます。

関西ボート部保護者会

5月17日(土)、新入部員の保護者が初めて顔を見せてくれる保護者会です。今年は何と！佐藤君の弟が入部してくれました。兄は現在日本大学ボート部の主将を務めております。高校時代は沖縄インターハイ優勝経験者。弟君はよく百間川に応援に来てくれていました。顔は双子のようにそっくりで明るい性格もそっくり。知っている子が入ってくるとちょっぴり嬉しいですね。人数は今年も少し寂しいですが、彼らの2年後が楽しみです。スペシャルゲストは山地父、息子は日大3年生。関西ではキャプテンしてました。あの年も色々ありましたねえ。

高校総体県予選

5月25(日)今日も朝から太陽がはしゃいでいる。暑いかなあ、日焼けヤバイかなあと日傘・手袋・サングラスの完全装備で出かけました。関西応援団のテントは相変わらず賑やかでしたが、現役父兄とOB父兄の区別がつきにくくなってきた昨今、よくよく尋ねて見れば現役よりOBの方が多いくらいでした。ネタを集めに今回は土手の上では無く川べりに潜入してみました。私って人見知りするタイプなんで中々上手くできませんでした。話を聞き出すのってムズイ。

男子2× 予選A

1位	操山	3分51秒29
2位	備前A	3分56秒37
3位	関西C	3分57秒20 (松岡・長坂)
4位	関西B	4分02秒20 (山本・大倉)

どちらも2年生コンビですが、松岡?この間はCOXだったけど?宙良と書いてソラと読むキラキラネームの持ち主です。そんな世代が高校生に成ってるんですね。彼の投稿は面白く個人的に楽しみにしています。どうやら食よりも寝る方が好きなようで、体重も57・8と微妙な感じ。

男子2× 予選B

1位	関西A	3分45秒43 (田中・松村)
2位	東商	3分53秒85
3位	備前B	3分58秒98

3年生本命コンビ。キャプテンがストロークを務めます。

男子1×

1位	関西A	3分56秒53	(大西)
2位	備前A	4分07秒37	
3位	関西B	4分16秒25	(伊藤)
4位	岡山東商	4分22秒59	
5位	備前B	4分44秒92	

大西のぶっちぎりで出場権をGETしました。彼のニックネームは『アントニー』お笑い芸人にそっくりです。色の黒さも負けてません。大食いです。1日6合のご飯も余裕でクリアしてますが、大好きな肉の他、野菜もキャベツ1玉軽くいけます。お好み焼だと2玉いっちゃうとか・・・大西家の食費はどうなってるんでしょうか？性格もノリがよくアントニーに成りきって「ハーフでよくいじめられました」とコメントします。真に受けてる他校の生徒もいる事でしょう。

男子4×+ 決勝

1位	関西	3分33秒04	(松上・光亦・森・河田豊・河田知)
2位	東商	3分39秒87	
3位	東工	4分22秒12	

勝つには勝ちましたが、スパートがなかなか掛らず、気迫とピッチでは完全に東商に負けてます。

唯一の2年光亦是ジュニアでフランス大会まで行った兄を追いかけてます。アルルカンな兄と違って理性的な落ち着いた性格のようです。前回はバウで今回ストロークとは驚きました。

歌の上手いCOX 松上と大人しい森。目立つ身長の河田豊とバラエティーに富んだクルーです。

予定が遅れています。ダブルが船台に戻ってきました。どうしたのでしょうか。ゴール付近に移動して待っていましたが、レースが始まりません。おやっ?船台の方から嬌声が上がり水に飛び込む音が!!誰か落ちたか??・・・どうも関西の生徒2人が水の中に飛び込んだ模様です。何をしてるんでしょう?・・・サンダルを落として拾いに行ったようです。結局、艇に乗っていた他校の生徒に片方拾ってもらい、もう片方を取りに、もう一度飛び込んできました。まあ、今日は暑いから良いか!

男子2×決勝

1位	操山	3分35秒02
2位	関西A	3分42秒28
3位	岡山東商	3分52秒41
4位	関西C	3分54秒96
5位	備前A	3分55秒30

ラストスパートかからず!!全くかからず!!

ダブルはインハイ出場を逃してしまいました。田中はキャプテンだけに胸中いかななものかと複雑な気持ちです。母も野菜嫌いな彼のために飲みやすい野菜ジュースを作ったりして頑張ってます!ガンバレ!!キャプテン!

森川先生のお言葉

今日の県総体、シングルとクオドの2種目で優勝し、インハイの代表権をGETしました。喜ばしいことかもしれませんが、関西TEAMとしては、過日の朝日Rであまりにも不甲斐ない結果だったので全種目インハイ出場権獲得を目標としていました。

今回の県総体、完全な関西高校包囲網だったような?! クオドはH高校が、ダブルはS高校が、シングルはB高校が対校クルーとして挑んできました。(・・・と私が勝手に思っていました) 午前中にシングル・クオドが勝利し、昼過ぎからダブルの決勝。ダブルが負けた瞬間、勝ったS高校の関係者だけでなく、他の県立高校全てが喜んでいました。と同時に「ザマーミロ、関西!!」と嘲笑されているようでした。

ダブルのレースで何が?? 伴チャリしながら完全なスタミナ不足?精神力の弱さ?だったのではと思いました。レースの500mまでは勝っていたはず(キャンバス差)。しかし、600付近で並ばれるとみるみる失速し、終わってみれば7秒の大差。完敗でした。やはりメンタルの弱さではないでしょうか? どんな競技でも言えますが、最後に勝負を決めるのは首から上なのです。性格が服を着て勝負しているのです。性格は自分でしか変えられないのです。

まあ、この結果をきちんと受け止め、これをバネとし次なる挑戦をしなければなりません。目標のないところに努力はありません。決して三日坊主、はたまた一週間坊主になってはいけません。この悔しさからどう立ち上がるかでその人の価値が決まってくるのです。

次の国体県予選、今度は県立高校選抜です。 I'm not what I used to be.



〇〇日
 松上
 岡山東
 内、川
 クルス
 田(備
 西
 湖
 湖
 秋

関西 意地の逆転

男子カヌー4人
 付き4人スカルで5人乗り種目の26連覇を達成。ほぼ互角とみられた岡山東商を約6秒差でかわし、意地を見せた。

5人乗り種目26連覇

「重圧の中でよくやった」と森川監督も選手を褒める。序盤は動きが硬く出遅れたものの、焦らない。旧チームから主力のコックス松上が「大丈夫。落ち着いていこう」と声を掛け続けた。徐々にリズムを取り戻し、先行の岡山東商を中間500m地点で捉え

後半の競り合いで効いたのは、こぎ手の要となる整調に抜きされた光亦のセンスだ。唯一の2年生クルーは元ジュニア日本代表の兄裕登さん譲りという「疲れても崩れない」(森川監督) 特長を生かしハイビッチを維持した。

圧勝ではないが、課題だった結束を示し、新戦力も台頭。クルー長の森は「インターハイまでに、もっと良くなる」と現チームでは手にしていない全国タイトルを見据えた。(稲垣心也)

ポート男子カヌー4人スカルで王座を死守した関西の(左から)松上一真、光亦寛城、森俊介、河田豊貴、河田知之



翌日の新聞にはデカデカと少年男子ダブルスカルのインハイ出場を手に入れた操山高校の二人が掲載された。そんなに関西以外が珍しいのか!? 右下に関西の記事が半分のスペースで掲載された。

余談ですが、この日の審判艇にH19の安田君が乗っていました。ボート選手として続ける子もいれば、こうしてサポートとして携わってくれている先輩もいます。